

資料 1

「(改訂版)北九州市特別支援教育推進プラン」(素案)に対する  
市民意見提出手続き(パブリックコメント)の実施について

本市の特別支援教育については、平成 29 年度から概ね 10 年後を見据えた特別支援教育の目指す方向性を示した「北九州市特別支援教育推進プラン」に沿って推進していますが、同プランでは策定から 5 年後をめどに必要な応じて見直しを行うことが示されています。

このたび、計画策定から 5 年が経過したこと、および中央教育審議会の答申や、GIGA スクール構想に伴う 1 人 1 台端末の整備、医療的ケア児支援法の施行による支援体制の整備等、国や本市における新たな動向に対応するため、「(改訂版)北九州市特別支援教育推進プラン」(素案)を作成しましたので、下記のとおり市民意見提出手続き(パブリックコメント)を実施します。

記

- 1 意見募集期間  
令和 4 年 9 月 1 日(木)から 9 月 30 日(金)まで
- 2 資料の閲覧・配布場所
  - ①教育委員会特別支援教育課(小倉北区役所東棟 7 階)
  - ②広報室広聴課(市役所 1 階)
  - ③各区役所総務企画課
  - ④各区役所出張所
  - ⑤北九州市ホームページ
- 3 意見の提出方法(様式自由)
  - ①電子メール  
電子メールアドレス([kyou-shien@city.kitakyushu.lg.jp](mailto:kyou-shien@city.kitakyushu.lg.jp))
  - ②郵送  
〒803-8510 北九州市小倉北区大手町 1-1  
北九州市教育委員会特別支援教育課あて
  - ③ファクシミリ  
FAX 093-581-5873  
北九州市教育委員会特別支援教育課あて
  - ④指定場所への持参
    - ・教育委員会特別支援教育課(小倉北区役所東棟 7 階)
    - ・広報室広聴課(市役所 1 階)
    - ・各区役所総務企画課

問合せ先  
教育委員会特別支援教育課  
電話 093 - 582 - 3448  
担当 (課長)小西、(係長)岡村

## 特別支援教育推進プランの見直しについて

### 1 見直し時期の根拠

特別支援教育推進プラン（以下「プラン」という。）の計画の期間は、「平成 29 年度から概ね 10 年後を見据えた方向性を示す」としており、計画の内容については、特別支援教育をめぐる国内外の動向、課題の変化等も考えられることから、5 年後をめぐりに必要に応じた見直しを行うとされている。

### 2 全体スケジュール案

R3年	5月	有識者等による見直し検討会の委員選定等
	5～7月	素案の策定（事務局で原案策定）
	8～10月	素案の教育委員、市内部の説明
	11月19日	第1回北九州市特別支援教育推進プランに係る懇話会
R4年	2月7日	第2回北九州市特別支援教育推進プランに係る懇話会
	2月～4月	検討会議等の意見を踏まえた修正
	5月27日	第3回北九州市特別支援教育推進プランに係る懇話会
	9月	パブリックコメント
	11月下旬	第4回北九州市特別支援教育推進プランに係る懇話会
	12月	教育委員会会議に最終案報告・決定

### 3 見直しの要素

- ① プラン策定後の中央教育審議会の答申や特別支援教育関連計画の改訂内容の反映
- ② GIGAスクール構想に伴う1人1台端末の整備によるICTの利活用、医療的ケア児支援法の施行による医療的ケア児やその保護者への支援体制、SDGs と特別支援教育の関係、市立幼稚園の廃止、など国や本市における新たな動向に対応
- ③ プラン策定後の実績や評価

### 4 見直しの基本的考え方

- ① 基本的な理念や方向性（5つの視点の重要項目までのレベル）は、原則として変更しない。資料編も前回からの継続性を踏まえて項目の選定や更新を行う。
- ② 前項の①～③など関連事業の実績や特別支援教育の状況や課題の変化を踏まえ、目指す方向性の内容の検討や項目の追加などを行う。

## 【北九州市特別支援教育推進プランに係る懇話会 構成員名簿】

(区分内で五十音順、敬称略)

区 分	氏 名	役 職 名
学識経験者	一木 薫	福岡教育大学 教授
	倉光 晃子	西南学院大学 准教授
	中村 貴志	福岡教育大学 教授
福祉関係者	清水 喜代美	北九州市立引野ひまわり学園 園長
医療関係者	友納 優子	北九州市立総合療育センター 副所長
障 害 者 関 係 団 体	伊野 和子	北九州市自閉症協会事務局長 北九州市障害福祉団体連絡協議会 副会長
	小松 啓子	社会福祉法人 北九州市手をつなぐ育成会 理事長
保護者代表	原田 香	北九州市PTA協議会 副会長 北九州市特別支援学校PTA連合会 会長 (小倉南特別支援学校 PTA会長)
学校関係者	川中 浩之	北九州市立中学校長会 会長 (志徳中学校 校長)
	田頭 麗宏	北九州市立小学校長会 会長 (八幡小学校 校長)
	高原 恵子	北九州市私立幼稚園連盟 教育研究委員長 (認定こども園徳力団地幼稚園 園長)
	明瀬 真二	北九州市立特別支援学校長会 会長 (八幡西特別支援学校 校長)

## 特別支援教育推進プラン改訂のポイント

### 第1章

#### 1. 国内外の動向

令和3年1月の中教審（答申）の概要を追加（p2）

#### 2. 北九州市におけるこれまでの取組

(1)～(3) 令和4年5月現在で更新（関係各局修正後）（p3～）

### 第2章

#### 1. 現状と課題

現プラン策定後の新たな状況を追加（ICT活用、医ケア、市立幼稚園廃止など）  
（p8～）

P10の表（R3年度現在で更新【全国の通級児童生徒数はR1年度】）

#### 2. 教育大綱…元年5月版に修正済み（p11）

#### 3. SDGs との関係…新規に追加（p12）

#### 4. 外部有識者等からの意見

懇話会の構成員からの意見を追加（p14～）

### 第3章

プランの見直し期間について、教育プランと合わせることを検討する旨追加（p16）

### 第4章

#### 1. 一人一人に着目した連続性のある指導・支援の充実

##### (1) 状況

1人1台端末によるICT活用、小・中学校における医療的ケアの義務化を追加  
（p19～）

##### (2) 目指す方向性

ア (1)-2 放課後デイとの連携強化【構成員意見】（p21）

イ (1)-3 市立幼稚園廃止に伴う早期支援の強化、幼保小の連携強化【構成員意見】  
（p21）

ウ (2)-6.7 ICT 機器等の活用による指導・支援の推進の追加【構成員意見】  
（p23）

エ (2)-8 医療的ケア児に係る支援の追加【構成員意見】（p23）

オ (5)-1 ICT を活用した職業教育や関係機関と連携した ICT 関連企業への就労の開拓【構成員意見】(p 25)

## 2. 相談支援体制の整備

### (1) 状況

- ア 早期支援 Co.の記述については目指す方向性(3)-3 (p 32) に転載
- イ 市立幼稚園の廃止に伴う支援体制の強化について追加【構成員意見】(p 28)
- ウ H27 年度のアナケート結果による課題と懇話会意見による課題の置換え【いずれも同様の課題を指摘する結果となっている。】(p 28~)
- エ 早期発見・早期支援の重要性について追加 (p 29)

### (2) 目指す方向性

- ア (1)-1 研修体制の強化に触れており、構成員意見を現状で反映できている。(p 31)
- イ (2)-1 分かりやすい相談窓口について、構成員意見を現状で反映できている。(p 31)
- ウ (3)-3 早期発見・早期支援の充実について追加【構成員追加】(p 32)

## 3. 専門性の向上

### (1) 状況

- ア 専門性の向上については、前回と同様な状況があるため、大幅な変更はなし。
- イ 専門家の充実について、具体名【理学療法士、臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、精神保健福祉士、社会福祉士等】を列挙 (p 33)

### (2) 目指す方向性

- ア (1)-1 特別支援教育を担う全ての教員に求められる専門性として、中教審答申で示されたものを記述【構成員意見】(p 35)
- イ (1)-2 特別支援学校・特別支援学級の教員に求められる専門性として、中教審答申で示されたものを記述【構成員意見】(p 35)
- ウ (2)-2 中教審答申や有識者会議報告の内容を踏まえた研修プログラムの作成について追加【構成員意見】(p 36)
- エ (3)-2 教員の確保について、国の審議の動向等を見ながら検討していくことを追加【構成員意見】(p 36~)
- オ (4)-4,5 市立幼稚園の廃止に伴う早期支援の充実について追加【構成員意見】(p 37)

## 4. 障害者理解

### (1) 状況

- ア 保福アンケート実施年度の更新 (p 39)
- イ オリ・パラ教育を生かした障害者理解について追加【構成員意見】(p 38)

## (2) 目指す方向性

- ア (1)-1 にセルフアドボカシーに関する記述を追加【構成員意見】(p 40)
- イ (1)-2 障害者にとって、暮らしやすいことが、健常者にとっても暮らしやすいことを追加【構成員意見】(p 40)
- ウ (2)-1 「特別支援学校等への訪問や活動に参加」を「～を知る機会を増やすこと」に修正【構成員意見】(p 41)

## 5. 施設・設備の整備

### (1) 状況

- ア 小倉北特別支援学校と北九州中央高等学園との移転建替えや小池特別支援学校の改築による一定の改善について追加 (p 43)
- イ 特別支援学校の課題の表について、最新の状況に更新 (p 45)

### (2) 目指す方向性

- ア (1)-1 医療的ケア児、バリアフリー法、特別支援学校設置基準への対応について追加 (p 47)
- イ (1)-2 GIGA スクール構想(1人1台端末)を踏まえた整備について追加 (p 47)
- ウ 特別支援学級の設置について、「計画的に進める」から「適切に進める」に修正 (p 48)
- エ (2)-2 通級について特別支援教室の計画的導入について追加 (p 48)
- オ 小倉北特別支援学校と北九州中央高等学園の移転建替えに伴う職業教育の充実について追加 (p 49)

### 【資料編】

- 各種データについて最新のものに更新
- 用語集の充実 (p 72～)